

ふれあいネットワーク

かがやき

第238号

令和7年8月5日発行

社協だより

8月



癒しのオレンジカフェを開催

7月10日（木）、今年度1回目のオレンジカフェを開催しました。今回は、講師に^{きづきふみか}杵築二美香さんを招き、音楽療法を行いました。

楽曲は、「たなばたさま」や「われは海の子」、そして「瀬戸の花嫁」や「さざんかの宿」など、童謡から歌謡曲まで幅広いジャンルに及び、今年の大阪万博にちなんで「世界の国からこんにちは」という曲も歌声サロンに流れました。参加されたみなさんは、身体を動かしたり歌を口ずさんだり、楽しいひと時を過ごされました。



社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

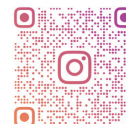
〒679-5213 兵庫県佐用郡佐用町東徳久1946 南光地域福祉センター内
TEL: (0790) 78-1212 (代表) FAX: (0790) 78-1700



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム



会長就任のごあいさつ

佐用町社会福祉協議会

会長 井上 洋文

残暑の候、皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

平素は、本会の諸事業に、ご理解とご協力をいただきありがとうございますことを心よりお礼申し上げます。

このたび、任期満了に伴う役員改選により、会長に再任されました。微力ではありますが、これまで同様よろしくお願いいたします。

さて、今年10月には佐用町合併20周年を迎えます。平成17年当時、2万人を超えていた町人口は、1万5千人を切るまで減少した上、高齢化が急速に進みました。

町行政において「縮充のまちづくり」が進められる中、合併当時の人口、社会情勢のもと、作り上げ実行し、受け継いできた本会の事業につい

て、転機が訪れています。

介護保険サービスを中心とした経営改善策として、事業内容の見直し、事業規模の適正化等を行い、今後とも信頼される社協の体制づくりに努めてまいります。

また、佐用町の地域福祉を

計画的に推進するための行動計画でもある、第4次佐用町地域福祉推進計画（さようふくしプラン）は、計画期間の最終年度を迎えました。計画の進捗状況や達成度を見極め

ながら、次期計画の策定を並行して進めているところです。最後になりましたが、本会は引き続き、会員の皆様をはじめとして、様々な関係者の皆様と連携を図りながら、誰もが安心して暮らせる地域共

評議員及び役員の改選がありましたので、ご紹介します（ゴシック体が新しく就任された方。敬称略）。

<理事（執行機関）>

※任期は令和9年度定時評議員会終結の時まで

氏 名	選出区分
井上 洋文	知識経験者
高見 寛治	〃
鎌田 美佐江	〃
岡田 真希子	〃
山根 浩	連合自治会
平井 隆樹	〃
阪東 新一郎	〃
藤本 正文	〃
大江 秀謙	民生委員児童委員協議会
山内 みきゑ	ボランティア活動者
志水 満	社会福祉事業経験者
岡野 宏美	〃
江見 秀樹	行政関係
間嶋 ひとみ	経営している施設管理者

<監事（監査機関）>

※任期は令和9年度定時評議員会終結の時まで

氏 名	選出区分
湯浅 寿	財務諸表を監査しうる者
松浦 弘岳	学識経験者

<評議員（議決機関）>

※任期は令和11年度定時評議員会終結の時まで

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
岸井 春乗	連合自治会	武内 義信	民生委員児童委員協議会
松本 正博	〃	小林 君江	〃
大永 克司	〃	間嶋 節夫	行政関係
清水 英之	〃	和田 明男	高年クラブ連合会
梶生 隆弘	〃	西坂 越次	身体障害者福祉協会
湯浅 康晴	〃	木村 政照	手をつなぐ育成会
山内 成年	〃	岡本 正	教育委員会
淡路 剛	〃	鎌井 弥生	ボランティア活動者
金谷 英志	〃	泉 厚子	〃
新田 繁樹	〃	古川 貢	商工会
内海 典子	民生委員児童委員協議会	藤木 裕華	保育園

生社会の構築を目指して、役員一丸となつて努力する所存でありますので、町民の皆様のご理解ご協力を心よりお願い申し上げます。いさつとさせていただきます。

佐用町ボランティアセンター 登録グループ紹介

「詳しい話を聞いてみたい!」「活動に参加してみたい!」など、ボランティアに興味や関心のある方、また、新たな活動や新たなグループの立ち上げなどもお気軽にご相談ください。

主な活動場所

★佐用 ●上月 ▲南光 ■三日月
◎佐用町全域又はその他

～あなたも自分の得意なことでボランティア始めてみませんか～

給食サービス調理

- ★調理ボランティア江川(仁方・福沢)
- ★調理ボランティア江川(豊福)
- ★調理ボランティア長谷
- ★石井ボランティアグループ
- ひまわり(1～5班) ●ムーミン ●にこにこ ●パンジー
- ▲下徳久 ▲西徳久 ▲調理ボランティア三河①
- ▲ひまわり(河崎・船越) ▲せせらぎ ▲やまなみ
- ▲たんぽぽ ▲すみれ会 ▲民生委員
- ルピナス ■秋桜 ■つくし



ふれあい喫茶

- ★ふれあい喫茶とも(会場:川原町公民館)
- みつわ会 喫茶あえ～(会場:南光文化センター)
- 喫茶であい(会場:三日月文化センター)

給食・施設喫茶

- ★平福ボランティアグループ
- ★佐用ささゆり会



施設等

- ◎傾聴ボランティアみみずく(町内各施設・個人宅等)
- ◎佐用町立図書館ボランティア あそばせ隊(図書館)
- さんさんグループ(サンホームみかづき)



障がい者支援

- ◎手話サークルあさぎり
- ◎手話サークル花
- ◎図書館ボランティア 点訳サークル さよう
- ▲朗読ボランティアともしび



その他

- ◎大正琴 ブルーハープ(大正琴の演奏)
- ◎さよう子ども食堂「Full House」実行委員会(子ども食堂)
- ◎佐用・タオルぼうしの会(手芸等)
- ◎よろめきエコーズ(歌・楽器演奏)
- ◎にこにこガーデン(集落内の環境美化活動)
- ▲そよかぜ(ボランティア全般)
- 生きがいデイ(東本郷生きがいデイ支援)



子育て支援

- ◎ぱれっと
- ▲子育てひろば「ひまわり」
- 子育て広場 ひだまり



お手紙・絵手紙

- ◎お手紙ボランティアグループ さざんか
- おたよりグループ あおぞら



<お問い合わせ先>

佐用町社会福祉協議会
佐用町ボランティアセンター
電話:78-0830 FAX:78-1700



みなさんご存知ですか？

社協の災害福祉支援活動

『社協が行う災害支援』Ⅱ『災害ボランティアセンターの設置・運営、被災地へのボランティアバス派遣』
こういったイメージがみなさんの頭の中にはあるのではないのでしょうか？今回は、本会が行う災害福祉支援活動について紹介します。

災害等に備えて ～平常時の取組み～

大規模な災害が発生したとき、社協では「災害ボランティアセンター運営」「被災地の復旧支援等」に取り組みます。

ただし、災害ボランティアセンターが設置されても、地元社協だけで運営していくことはできません。地域の方々や様々な団体、企業、機関、ボランティア等の支援・協力を得ながら、被災者支援を進めていくことになります。

そのために大切なのは、災害時に備えた日頃からのつながり作りです。

■ご近所福祉ネットワーク活動支援事業を通じた地域づくり

自治会を対象としたご近所



ふれあい喫茶も地域のつながりづくりの重要な取り組みです

福祉ネットワーク活動支援事業は、ふれあい喫茶や友愛訪問等を通じた見守り活動、支え合いマップづくりや個別避難訓練での防災意識の向上等、地域のつながりやきずなを強めることを目的に推進しています。

普段からの顔の見える関係

づくりが、有事の際には速やかな行動につながり、『災害に強い地域』になると考えています。

■出前講座による関係づくり

本会職員が地域に出向き、地域福祉の視点からの防災・減災の啓発を行うなど、普段から各自治会や地域づくり協議会等、地域のみなさんとの顔の見える関係づくりを大切に行っています。

■災害ボランティアセンター運営スタッフの養成

災害ボランティアセンターの運営は、社協職員だけでは人員が十分ではありません。スタッフは、専門的な知識や技術がなくてもできることがあります。また、地域をよ



昨年度の運営スタッフ養成講座

く知る地元の方々のチカラが必要です。
今後も継続してスタッフの養成を行っていきます。

■災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

平成21年台風第9号災害時の災害ボランティアセンターの運営を経験した職員も少なくなっています。

有事の際に備えて、職員を対象とした訓練を行います。

■被災地支援活動

大規模災害が発生した地域への職員派遣等を行っています。

現地での経験が、佐用町が被災した際には、災害ボランティアセンター運営に活かされると考えています。



七尾市へも職員を派遣しました

■関係機関とのネットワークづくり

災害時にできるだけ速やかに活動を行うためにも、日頃から様々な機関とつながり、災害時の連携に向けた協定の締結等を行っています。

自然災害発生時の取り組み

実際に大規模な災害が発生したとき、社協がまず行うのが「災害ボランティアセンターの運営」です。

災害ボランティアセンターでは、被災者の生活の再建に向け、『ボランティア』と『被災者』をつなぐコーディネーターを行います。

■災害ボランティアセンターの運営

佐用町では、行政の要請等



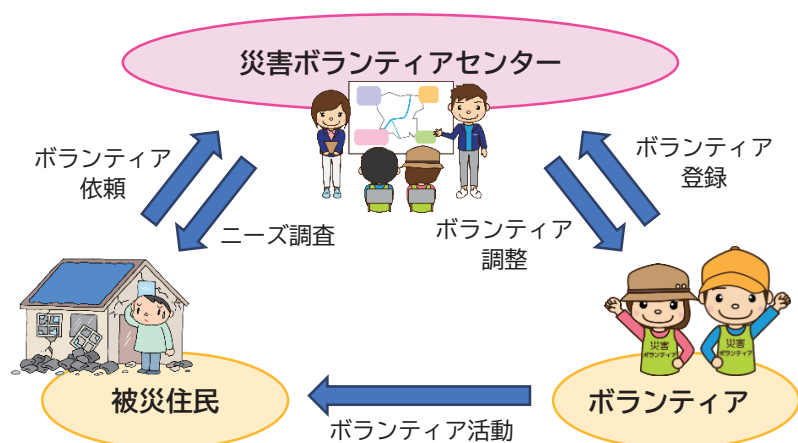
平成21年台風第9号災害時の災害ボランティアセンターの様子（佐用高校）

により、本会が災害ボランティアセンターを設置・運営することとなっています。

①災害ボランティアセンターとは

近隣住民の助け合いが災害により機能しないところを、ボランティアの力を借りて、復旧・復興に向けて、被災者が自立・生活再建することをお手伝いする、災害復興支援に特化したボランティアセンターです。

「被災者中心」「地元主体」「協働」の三原則に則り、生活支援という福祉の視点を持ちながら、被災者に寄り添い、日々の生活支援と生活再建に向けた困りごと（ニーズ）を解決するため、ボランティアやNPO、行政や関係機関・団体と



【図】災害ボランティアセンターの役割

の本来的機能として、被災者の生活支援、被災地の復興支援にあたる

◎地域福祉を推進する団体としての機能・事業がある

・平時から「ボランティアセンター」を運営し、様々な団体と協働の実践をしている

・要援護者支援の取り組み、対応を行っている
・社協の使命として地域の生活課題を把握し、解決する機能を有している

・行政や幅広い機関、団体との関係を構築している

◎全国的なネットワークを有する組織である

・すべての自治体に存在する
・全国の社協ネットワークをもっており、物的、物的支援を活用できる

③災害ボランティアセンターを運営するために発生する課題

大規模災害発生時には、災害ボランティアセンターの設置・運営が優先されます。

その際、社協が本来取り組むべき、各種事業の利用者の安否確認や地域におけるニーズ把握、生活支援の実施、また、給食サービス等各種事業の早期再開等ができない、あるいは後回しになるといった状況が生じます。

本会では、介護保険事業を実施していますが、業務継続計画（BCP）に基づき、感染症や自然災害が発生した場合でも、介護サービスを継続的に提供しなければなりません。

そのため、介護保険事業に従事する職員は、サービス優先のため、災害ボランティアセンターの運営に携わることができません。

今後は、運営スタッフの養成だけでなく、更なる外部支援先の検討、協定締結等、受援力強化（受援計画の策定）に取り組めます。

6月11日～7月10日受け付け分
預託者名（順不同・敬称略）

○給食材料

○供養として

福澤	木村	孝浩
下三河	匿名	
乃井野	香嶋	昭仁
赤穂市	土井	良介

○福祉のために

佐用	春名	英子
----	----	----

金錢口座

平松 匿名
三日月 匿名
〃 匿名
下本郷 船引 哲夫
㈱碧木商店
市村登記測量事務所
JA兵庫西 三日月支店
㈱ポーラ化粧品
㈱三日月運送
(有)森本モーターズ

さよさよサービス運行中!!

運行曜日	運行地域
月・水・金	佐用地域、上月地域の一部地域（福吉・本郷・大垣内・皆田・南中山・来見・田和・才金・金子・桜山・金屋・力万・須安・宇根）
火・木・土	南光地域、三日月地域、上月地域の一部地域（樫ヶ淵・越田和・判官・稗田・久木原・小日山・目高・寄延・上上月・中上月・下上月・仁位・早瀬1・早瀬2・家内・久崎・櫛田・円光寺・下秋里・上秋里・西新宿・太日山・小赤松・太酒）

予約専用電話 **78-8034**

午前8時30分～午後5時00分まで
※運休日：日曜日・祝日・年末年始



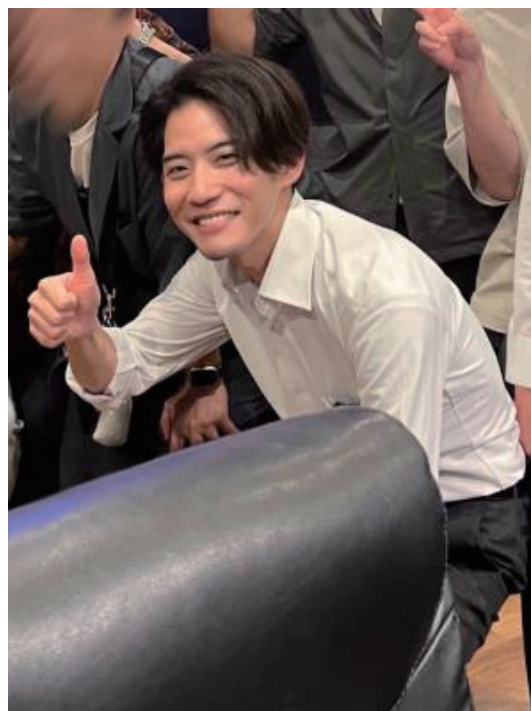
【申込・お問い合わせ先】総務係 ☎78-1212

ふれあいカレンダー（8月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
27	28	29 給食サービス	30	31	8/1 子育てひろば ひだまり (親子リトミック) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	2 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～
3	4	5 給食サービス	6 子育てひろば ひまわり (プール) 南光地域福祉センター 10:00～ ふれあいの里 交流(三日月、広 山、弦谷、南広) 三日月福祉拠点施設 10:00～	7	8 給食サービス	9
10	11	12 給食サービス	13	14	15	16 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9:00～
17	18 家族介護者の つどい(演芸・レ クリエーション) 南光地域福祉センター 13:30～	19 給食サービス	20	21	22 子育てひろば ひだまり (プール) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	23 ふれあい喫茶 「あえる」 南光文化センター 9:00～
24	25	26 給食サービス	27 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00～ 家族介護教室 (健康セミナー) 南光地域福祉センター 13:30～	28	29 給食サービス	30
31	9/1	2 給食サービス	3 ふれあいの里 交流(茶屋、真 宗、志文、春城、徳 平) 三日月福祉拠点施設 10:00～	4	5 子育てひろば ひだまり (自由遊び) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	6 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～



町民ペンリレー (No.236)

たかはし
孝橋けん
剣**さん (28歳)**
(佐用町仁方)**質問：**自己紹介をしてください。**答え：**佐用町役場で建設課の仕事をしています。**質問：**趣味・特技はなんですか？**答え：**ギターやピアノ等、音楽関係です。**質問：**日頃から心がけていることはありますか？**答え：**ジョギングをしています。健康第一！**質問：**毎日続けていることはありますか？**答え：**コーヒーが好きで、毎日一杯はコーヒーを飲んでいきます。適度な量を心掛けています。**質問：**最近嬉しかったことはありますか？**答え：**兄夫婦の二人目の赤ちゃんが無事生まれてくれたことです。おめでとう！**質問：**最近のマイブームはなんですか？**答え：**友達とキャンプやBBQをすることです。**質問：**好きな言葉はありますか？**答え：**『経験とは、失敗を乗り越えてきた記録である』です。前回の 四方田 尚大 **さんからのメッセージ：**「仕事が落ち着いたら、飲みに行きましょう！」

★ ★ ★ 参 加 者 募 集 ★ ★ ★

①歌って笑って、リフレッシュ しよう (家族介護者のつどい)

【日 時】令和7年8月18日 (月)

13時30分～15時30分

【内 容】レクリエーション、ティータイム

【講 師】^{しもの}下野 ^{まさつぐ}政嗣 さん

【参加費】100円

【対象者】在宅でご家族を介護している方

※町高年介護課へ事前の利用申請が必要です

【申込締切】令和7年8月14日 (木)

②おなかの元気力 知って得する よい菌の増やし方 (家族介護教室)

【日 時】令和7年8月27日 (水)

13時30分～15時

【内 容】便秘はおなかの危険サイン！

ビフィズス菌のチカラと良い菌を育てる
食生活を知って、健康に過ごしましょう!!

【講 師】姫路ヤクルト販売(株)

営業部 栄養士 ^{おおにし}大西 ^{さとよ}郷世 さん

【参加費】無料

【申込締切】令和7年8月25日 (月)

※どちらも、会場は南光地域福祉センター (センターひまわり) です。また、ご自宅から会場までの送迎も可能です。お申し込みは、地域福祉推進係 (☎78-0830) までご連絡ください。



この広報紙は共同募金配分金の一部で作られています。

